

**平成 30 年度仙台商工会議所における
「東日本大震災への対応」について**

(平成 30 年 4 月 1 日～)

1. 国・県に対する早期復興に向けた要望活動

(1) 東北六県商工会議所連合会 中央要望

日 時：平成 30 年 7 月 19 日（木）14：30～17：30

要望先：復興庁、農林水産省、財務省、経済産業省、国土交通省、文部科学省、厚生労働省、法務省、環境省、内閣府、外務省、東北 6 県選出国會議員 他

項 目：Ⅰ. 震災からの真の復興に向けて

- 1) 復興・創生に向けた予算措置並びに産業支援の継続
- 2) 中小企業の経営再建・さらなる自立に向けた支援
- 3) 産業振興の原動力である労働力の確保・生産性向上への支援
- 4) 原子力災害の克服と産業復興再生の確実な推進
－ 福島再生に向けて －

Ⅱ. 復興の先に向けた東北経済の再生への対応

- 1) 広域経済交流圏の構築に向けたインフラ整備の推進
- 2) 地域資源活用、成長産業の創出・育成、主要プロジェクトの推進

(2) 宮城県商工会議所連合会 定期総会決議事項に関する要望

日 時：平成 30 年 7 月 30 日（月）13：40～15：30

要望先：村井宮城県知事、中島宮城県議会議長、小谷野宮城復興局局長

項 目：Ⅰ. 東日本大震災からの本格復興に向けて

Ⅱ. 富県宮城と地方創生の実現に向けて

Ⅲ. 県下商工会議所からの提出議案

(3) 東北六県商工会議所連合会 東日本大震災からの復興に関する要望

日 時：平成 31 年 1 月 28 日（月）

要望先：日本商工会議所三村会頭

項 目：1) 復興・創生に向けた予算措置並びに産業支援の継続

2) 原子力災害の克服と産業復興再生の確実な推進

－ 福島再生に向けて －

3) 中小企業の経営再建・さらなる自立に向けた支援

－ 販路開拓・グループ補助金の弾力化・交流人口拡大 －

4) 広域経済交流圏の構築に向けたインフラ整備の推進

5) 産業振興の原動力である労働力の確保・生産性向上への支援

6) 成長産業の創出・育成、主要プロジェクトの推進

(4) 東日本大震災沿岸部被災地区商工会議所連絡会 東日本大震災復興に関する要望

日 時：平成 31 年 1 月 28 日（月）

要望先：日本商工会議所三村会頭

- 項 目：Ⅰ．インフラの復旧・整備
Ⅱ．観光・農林産業の再生
Ⅲ．人手不足への対応
Ⅳ．原子力災害からの復興・再生の加速
Ⅴ．その他

(5) 日本商工会議所復興要望

日 時：平成 31 年 2 月 28 日（木）

要望先：渡辺博道復興大臣

要望者：日本商工会議所三村会頭、東北六県商工会議所連合会鎌田会長、

東日本大震災沿岸部被災地区商工会議所連絡会 高橋代表（原町商工会議所会頭）

- 項 目：Ⅰ．復興・創生期間後も一元的な東日本大震災被災地支援の継続を望む
Ⅱ．原子力災害の克服と福島再生支援を望む
Ⅲ．風評払拭に向けた取り組みの強化を望む
Ⅳ．産業復興と新たな課題への支援を望む
Ⅴ．東北における交流人口の拡大と日本の明日を担う未来産業の育成を望む

2. 販路回復・開拓支援事業について

(1) 目 的

東日本大震災の発生後、東北の基幹産業である農水産業や関連する食品製造加工業・観光サービス業においては、「販路喪失」や生産再開時における「販路回復」といった問題が表面化していることから、仙台商工会議所内に販路の回復・開拓支援を行う専門部署を設置。バイヤー経験者のコーディネーターを常駐し、販路開拓に関する企業への相談体制を強化するとともに、日本商工会議所や全国 515 の商工会議所のネットワークを活用しながら全国各地より様々な業種のバイヤーを招聘し、商談の場（伊達な商談会）を提供することで各事業所の販路回復・開拓を積極的に支援する。

(2) 主 催

東北六県商工会議所連合会、宮城県商工会議所連合会、仙台商工会議所

(3) 専門職員による常設窓口相談の実施

百貨店や商社出身のバイヤー経験者（3 名）が当所に常駐し、個別の相談に対応。

販路回復・開拓事業専属コーディネーター

・遠藤 光好 氏(商社 0B)・前嶋 篤 氏・宮本 優 氏(百貨店 0B)

(4) 全商談集計結果（平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 19 日）

1. 個別型商談件数	2. 現地開催型商談件数 (旧 バスツアー型商談件数)	3. 集団型商談件数	合計
257 件	425 件	300 件	982 件

(5) 全相談集計結果 (平成30年4月1日～平成31年3月19日)

商談会事後相談	窓口相談	巡回相談	合計
個別79件 集団0件	41件	81件	201件

(6) 個別商談会の開催状況 (平成30年4月1日～平成31年3月19日)

日 時	バイヤー名	商談品目	申込 サプライヤー数	商談件数	事後相談 件数
4月19日(木)	(株)仙台三越	食品・日用品等	15社	15件	7件
4月25日(水)	KC セントラル貿易(株)	食品全般	12件	12件	2件
4月25日(水)	ふぁん・じゃぱん(株)	食品全般	11件	11件	0件
4月25日(水)	(株)世界市場	農産物加工品	9件	9件	3件
5月10日(木)	(株)東急ストア	食品全般	24件	24件	7件
5月15日(火) -18日(金)	MARUKAI CORPORATION	食品全般	38件	38件	0件
5月23日(水)	(株)JR 東日本リテールネット	食品全般	19件	10件	4件
7月10日(火)	(株)藤崎	食品・日用品等	21件	21件	12件
7月18日(水)	(株)ライフコーポレーション	食品全般	58件	12件	4件
8月23日(木)	仙台国際空港(株)	食品・工芸品等	42件	16件	4件
9月6日(木)	(株)川徳	食品・工芸品等	23件	23件	2件
10月23日(火)	(株)東急ハンズ	生活雑貨等	12件	12件	8件
11月20日(火)	服部コーヒーフーズ(株)	食品全般	10件	10件	4件
1月16日(水)	(株)藤崎	食品・日用品等	21件	21件	15件
2月27日(水)	(株)紀ノ國屋	食品・日用品等	24件	23件	7件
合計(述べ)			339社	257件	79件

①平成30年度伊達な商談会 in SENDAI『個別商談会』

1) (株)仙台三越との個別商談会

期 日 平成30年4月19日(木)

対 象 ・海産物・グロサリー・和洋菓子等
・食品催事
・リビング用品・生活雑貨

会 場 仙台商工会議所 1 階 小会議室

当日判定結果

【15 商談：成立 2 件(13.3%)、継続商談 9 件(60.0%)、未成立 4 件(26.7%)】

2ヶ月後判定結果

【15 商談：成立 6 件(40.0%)、継続商談 1 件(6.7%)、未成立 8 件(53.3%)】

2) K C セントラル貿易㈱との個別商談会

期 日 平成 30 年 4 月 25 日 (水)

対 象 米国のカメイ㈱系列日本食スーパー “Mitsuwa Marketplace” で
10 月予定の東北復興応援フェアで販売する商品

会 場 仙台商工会議所 1 階 小会議室

当日判定結果

【12 商談：成立 0 件(0.0%)、継続商談 12 件(100.0%)、未成立 0 件(0.0%)】

2 ヶ月後判定結果

【12 商談：成立 7 件(58.3%)、継続商談 1 件(8.4%)、未成立 4 件(33.3%)】

3) ふぁん・じゃぱん㈱との個別商談会

期 日 平成 30 年 4 月 25 日 (水)

対 象 冷凍食品、常温食品、一般加工品、お菓子、飲料

会 場 仙台商工会議所 1 階 小会議室

当日判定結果

【11 商談：成立 1 件(9.1%)、継続商談 4 件(36.4%)、未成立 6 件(54.5%)】

2 ヶ月後判定結果

【11 商談：成立 2 件(18.2%)、継続商談 0 件(0.0%)、未成立 9 件(81.8%)】

新 4) ㈱世界市場との個別商談会

期 日 平成 30 年 4 月 25 日 (水)

対 象 農産物加工品

会 場 仙台商工会議所 1 階 小会議室

当日判定結果

【9 商談：成立 0 件(0.0%)、継続商談 8 件(88.8%)、未成立 1 件(11.2%)】

2 ヶ月後判定結果

【9 商談：成立 0 件(0.0%)、継続商談 5 件(55.6%)、未成立 4 件(44.4%)】

5) ㈱東急ストアとの個別商談会

期 日 平成 30 年 5 月 10 日 (木)

対 象 ・加工食品一般 (冷凍・冷蔵可)
・お土産品・おつまみ

会 場 仙台商工会議所 1 階 小会議室

当日判定結果

【24 商談：成立 1 件(4.2%)、継続商談 22 件(91.6%)、未成立 1 件(4.2%)】

2 ヶ月後判定結果

【24 商談：成立 11 件(45.8%)、継続商談 3 件(12.5%)、未成立 10 件(41.7%)】

- 新 6) MARUKAI CORPORATION との個別商談会【東北経済連合会との共催事業】
期 日 平成 30 年 5 月 15 日（火）～18 日（金）
対 象 ・加工食品一般（冷凍・冷蔵可）
・お土産品・おつまみ 等
会 場 仙台商工会議所 1 階 小会議室・東北経済連合会 10 階会議室
当日判定結果
【38 商談：成立 12 件(31.6%)、継続商談 22 件(57.9%)、未成立 4 件(10.5%)】
2 ヶ月後判定結果
【38 商談：成立 28 件(73.7%)、継続商談 0 件(0.0%)、未成立 10 件(26.3%)】
- 7) JR 東日本リテールネット(株)との個別商談会
期 日 平成 30 年 5 月 23 日（水）
対 象 ・加工食品一般（冷凍・冷蔵可）
・お土産品・おつまみ
会 場 仙台商工会議所 1 階 小会議室
当日判定結果
【10 商談：成立 0 件(0.0%)、継続商談 7 件(70.0%)、未成立 3 件(30.0%)】
2 ヶ月後判定結果
【10 商談：成立 6 件(60.0%)、継続商談 0 件(0.0%)、未成立 4 件(40.0%)】
- 8) (株)藤崎との個別商談会
期 日 平成 30 年 7 月 10 日（火）
対 象 ・食品全般・水産加工品・日配品
・リビング用品・工芸品・ギフト関連
会 場 (株)藤崎事務館 4 階「会議室」
当日判定結果
【21 商談：成立 7 件(33.3%)、継続商談 11 件(52.4%)、未成立 3 件(14.3%)】
2 ヶ月後判定結果
【21 商談：成立 6 件(28.6%)、継続商談 8 件(38.1%)、未成立 7 件(33.3%)】
- 新 9) (株)ライフコーポレーションとの個別商談会
期 日 平成 30 年 7 月 18 日（水）
対 象 10 月実施予定の「みちのくフェア」向けの東北 6 県の食材
会 場 仙台商工会議所 1 階 小会議室
当日判定結果
【12 商談：成立 0 件(0.0%)、継続商談 12 件(100.0%)、未成立 0 件(0.0%)】
2 ヶ月後判定結果
【12 商談：成立 4 件(33.3%)、継続商談 5 件(41.7%)、未成立 3 件(25.0%)】

1 0) 仙台国際空港(株)との個別商談会

期 日 平成 30 年 8 月 23 日 (木)

対 象 ・お土産品、スナックフード (レンジ調理可能品のみ)
・お菓子、畜産加工品、海産物、農産加工品 (お漬物等) 等

会 場 仙台商工会議所 4 階 小会議室

当日判定結果

【16 商談：成立 2 件 (12.5%)、継続商談 13 件 (81.3%)、未成立 1 件 (6.2%)】

2 ヶ月後判定結果

【12 商談：成立 3 件 (18.8%)、継続商談 2 件 (12.5%)、未成立 11 件 (68.7%)】

1 1) (株)川徳との個別商談会

期 日 平成 30 年 7 月 10 日 (火)

対 象 ・食品全般・水産加工品・日配品
・リビング用品・工芸品・ギフト関連

会 場 仙台商工会議所 4 階「第 3 小会議室」

当日判定結果

【23 商談：成立 6 件 (26.1%)、継続商談 17 件 (73.9%)、未成立 0 件 (0.0%)】

2 ヶ月後判定結果

2 ヶ月後判定結果

【23 商談：成立 7 件 (30.4%)、継続商談 16 件 (69.6%)、未成立 0 件 (0.0%)】

1 2) (株)東急ハンズとの個別商談会

期 日 平成 30 年 10 月 23 日 (火)

対 象 ・既存にないアイデアや素材を活かした商品、生活をより充実したもの
にする「ヒント」あふれる商品等

会 場 仙台商工会議所 4 階「第 3 小会議室」

当日判定結果

【12 商談：成立 1 件 (8.4%)、継続商談 7 件 (58.3%)、未成立 4 件 (33.3%)】

2 ヶ月後判定

【12 商談：成立 3 件 (25.0%)、継続商談 2 件 (16.7%)、未成立 7 件 (58.3%)】

1 3) 服部コーヒーフーズ(株)との個別商談会

期 日 平成 30 年 11 月 20 日 (火)

対 象 ・業務用食品、東北地産品等

会 場 仙台商工会議所 4 階「第 3 小会議室」

当日判定結果

【10 商談：成立 0 件 (0.0%)、継続商談 6 件 (60.0%)、未成立 4 件 (40.0%)】

2 ヶ月後判定

【10 商談：成立 1 件 (10.0%)、継続商談 2 件 (20.0%)、未成立 7 件 (70.0%)】

1 4) (株)藤崎との個別商談会

期 日 平成 31 年 1 月 16 日 (水)

対 象 ・ 食品全般・水産加工品・日配品
・リビング用品・工芸品・ギフト関連

会 場 (株)藤崎事務館 4 階「会議室」

当日判定結果

【21 商談：成立 5 件(23.8%)、継続商談 13 件(61.9%)、未成立 3 件(14.3%)】

2 ヶ月後判定結果

【21 商談：3/15 頃よりヒアリング予定】

1 5) (株)紀ノ國屋との個別商談会

期 日 平成 31 年 2 月 27 日 (火)

対 象 ・ 東北六県に主たる事業所又は支店等を有する食品メーカー・
食品加工業者等

会 場 仙台商工会議所 4 階「第 3 小会議室」

当日判定結果

【23 商談：成立 5 件(21.7%)、継続商談 13 件(56.6%)、未成立 5 件(21.7%)】

2 ヶ月後判定

【23 商談：4/中旬頃よりヒアリング予定】

(7) 平成 30 年度『集団型商談会』

1) ネクセリア東日本(株)との集団商談会

期 日 平成 30 年 6 月 25 日 (月)

対 象 お土産品、スナックフード

会 場 仙台商工会議所 7 階「大会議室」

当日判定結果

【112 商談：成立 19 件(17.0%)、継続商談 84 件(75.0%)、未成立 9 件(8.0%)】

2 ヶ月後判定結果

【112 商談：成立 21 件(18.8%)、継続商談 31 件(27.7%)、未成立 60 件(53.5%)】

2) J A L 関連企業との集団商談会

期 日 平成 30 年 7 月 9 日 (月)

対 象 ・ 機内食、空港ラウンジ食、ギフト・通販商品
・社員食堂、空港売店・空弁などの食品

会 場 仙台商工会議所 7 階「大会議室」

当日判定結果

【73 商談：成立 6 件(8.2%)、継続商談 56 件(76.7%)、未成立 11 件(15.1%)】

2 ヶ月後判定結果

【73 商談：成立 11 件(15.0%)、継続商談 36 件(49.3%)、未成立 26 件(35.7%)】

3) JR 東日本東北総合サービス(株)との集団商談会

期 日 平成 30 年 9 月 11 日 (火)

対 象 ・ 東北 6 県の JR 駅中で取扱う土産品、おつまみ・菓子類、酒類
・ 食品館 (ピボット) 等、スーパーで取扱うグロサリー商品、
ギフト商品等

会 場 仙台商工会議所 7 階 大会議室

当日判定結果

【59 商談：成立 10 件 (16.9%)、継続商談 39 件 (66.1%)、未成立 10 件 (16.9%)】

2 ヶ月後判定結果

【59 商談：成立 13 件 (22.0%)、継続商談 20 件 (33.9%)、未成立 26 件 (44.1%)】

4) ANA 関連企業との集団商談会

期 日 平成 31 年 1 月 28 日 (月)

対 象 ・ 機内食、空港ラウンジ食、ギフト・通販商品
・ 空港売店・空弁などの食品

会 場 仙台商工会議所 7 階「大会議室」

当日判定結果

【56 商談：成立 2 件 (3.6%)、継続商談 46 件 (82.1%)、未成立 8 件 (14.3%)】

2 ヶ月後判定結果

【56 商談：3/27 頃よりヒアリング予定】

(8) 現地開催型 (旧バスツアー型) 商談会

1) 伊達な商談会 in IWAKI

・ 期 日 平成 30 年 9 月 20 日 (木)・21 日 (金)

・ 会 場 福島県いわき市・いわきワシントンホテル椿山荘

・ 当日判定結果

【72 商談：成立 13 件 (18.1%)、継続商談 48 件 (66.7%)、未成立 11 件 (15.2%)】

・ 2 ヶ月後判定

【72 商談：成立 16 件 (22.2%)、継続商談 17 件 (23.6%)、未成立 39 件 (54.2%)】

2) 伊達な商談会 in AKITA

・ 期 日 平成 30 年 10 月 10 日 (水)

・ 会 場 秋田県秋田市・ホテルメトロポリタン秋田

・ 参加バイヤー 東北の百貨店、卸等食品担当バイヤー 6 社

・ 参加プラヤー 秋田商工会議所及び周辺商工会エリア事業所 24 社

・ 当日判定結果

【62 商談：成立 6 件 (9.7%)、継続商談 47 件 (75.8%)、未成立 9 件 (14.5%)】

・ 2 ヶ月後判定結果

【62 商談：成立 13 件 (21.0%)、継続商談 19 件 (30.6%)、未成立 30 件 (48.4%)】

3) 伊達な商談会 in MIYAKO

- ・期 日 平成 30 年 10 月 10 日 (水)・11 日 (木)
- ・場 所 岩手県宮古市・浄土ヶ浜パークホテル
- ・参加バイヤー 東北・関東・関西の百貨店、スーパー等 食品担当バイヤー13 社
- ・参加サプライヤー 宮古商工会議所及び周辺商工会エリア事業所 14 社
- ・当日判定結果
【65 商談：成立 2 件(3.0%)、継続商談 45 件(69.2%)、未成立 18 件(27.8%)】
- ・2 ヶ月後判定結果
【65 商談：成立 4 件(6.2%)、継続商談 21 件(32.3%)、未成立 40 件(61.5%)】

4) 伊達な商談会 in OSAKI

- ・期 日 平成 30 年 11 月 2 日 (金)
- ・場 所 宮城県大崎市古川・グランド平成
- ・参加バイヤー 東北・関東の百貨店・専門店等食品担当バイヤー11 社
- ・参加サプライヤー 古川商工会議所及び周辺商工会エリア事業所 14 社
- ・当日判定結果
【53 商談：成立 10 件(18.9%)、継続商談 36 件(68.0%)、未成立 7 件(13.1%)】
- ・2 ヶ月後判定結果
【53 商談：成立 10 件(18.9%)、継続商談 24 件(45.3%)、未成立 19 件(35.8%)】

5) 伊達な商談会 in KESENNUMA

- ・期 日 平成 31 年 2 月 19 日 (火)
- ・場 所 サンマリン気仙沼ホテル観洋 (7 日)
- ・参加バイヤー 東北・関東の百貨店、スーパー等 食品担当バイヤー12 社
- ・参加サプライヤー 気仙沼商工会議所及び周辺商工会エリア事業所 12 社
- ・当日判定結果
【気仙沼：45 商談：成立 5 件(11.1%)、継続商談 33 件(73.3%)、未成立 7 件(15.6%)】
- ・2 ヶ月後判定結果
【気仙沼：45 商談：4/18 頃よりヒアリング予定】

6) 伊達な商談会 in SHIOGAMA

- ・期 日 平成 31 年 2 月 19 日 (火)
- ・会 場 塩釜市魚市場
- ・参加バイヤー 東北・関東・関西の百貨店、スーパー等 食品担当バイヤー11 社
- ・参加サプライヤー 塩釜商工会議所及び周辺商工会エリア事業所 24 社
- ・当日判定結果
【56 商談：成立 5 件(8.9%)、継続商談 43 件(76.8%)、不成立 8 件(14.3%)】
- ・2 ヶ月後判定結果
【56 商談：4/18 頃よりヒアリング予定】

7) 伊達な商談会 in ISHINOMAKI

- ・期 日 平成 31 年 2 月 20 日(水)
- ・会 場 石巻市水産総合振興センター
- ・参加バイヤー 東北・関東・関西の百貨店、スーパー等 食品担当バイヤー11 社
- ・参加サプライヤー 石巻商工会議所及び周辺商工会エリア事業所 19 社
- ・当日判定結果
【72 商談：成立 16 件(22.2%)、継続商談 49 件(68.1%)、不成立 7 件(9.7%)】
- ・2 ヶ月後判定結果
【72 商談：4/18 頃よりヒアリング予定】

(9) コーディネータ等派遣関係(商談力強化セミナー・個別相談等)

1) 秋田商工会議所主催【戦略的販路拡大セミナー】

- ・期 日 平成 30 年 7 月 3 日(水) 13:30~16:30
- ・場 所 秋田県秋田市・ホテルメトロポリタン秋田
- ・コーディネータ 遠藤 光好 氏
- ・出席者数 秋田市内事業者 17 社 18 名

2) 古川商工会議所主催【商談ブラッシュアップ勉強会】

- ・期 日 平成 30 年 10 月 4 日(木) 13:30~15:30
- ・場 所 宮城県大崎市・古川商工会議所
- ・コーディネータ 宮本 優 氏
- ・出席者数 大崎市内事業者 10 社 12 名

3) 山形商工会議所主催【商品力と商談会ノウハウ習得セミナー】

- ・期 日 平成 30 年 10 月 16 日(火) 13:30~16:30
- ・場 所 山形県山形市・山形グランドホテル
- ・コーディネータ 遠藤 光好 氏
- ・出席者数 山形市内事業者 15 社 19 名

(10) 平成30年度販商談力強化セミナー(旧 販路開拓塾)

1) 第1回

- ・期 日 平成 30 年 11 月 15 日(木) 14:00~17:00
- ・場 所 石巻市・石巻魚市場
- ・講 師 仙台商工会議所
震災復興販路回復・拡大支援事業コーディネーター 前嶋 篤 氏
復興水産加工業販路回復アドバイザー 金井 毅 氏
(㈱電通ビジネス D&A 局グロース事業開発部ディレクター)
- ・内 容 消費者や流通バイヤーに支持される魅力ある商品づくりや販路開拓・
拡大に向けた営業スキル等の向上等をテーマに開催
- ・参 加 者 6 社 6 名

2) 第2回

- ・期 日 平成 30 年 11 月 16 日(金) 13 : 30～16 : 30
- ・場 所 塩釜市・塩釜市魚市場
- ・講 師 仙台商工会議所
震災復興販路回復・拡大支援事業コーディネーター 前嶋 篤 氏
復興水産加工業販路回復アドバイザー 金井 毅 氏
(㈱電通ビジネス D&A 局グロース事業開発部ディレクター)
- ・内 容 消費者や流通バイヤーに支持される魅力ある商品づくりや販路開拓・
拡大に向けた営業スキル等の向上等をテーマに開催
- ・参 加 者 5 社 6 名

(11)「東北復興水産加工品展示商談会 2018」(復興水産加工業等販路回復促進指導事業)

主 旨 東日本大震災から 7 年経過したが、甚大な被害を受けた東北地区の水産加工業者の多くは生産体制が整ったものの、再開するまでの間に取引先を失われたことや風評被害で売上の回復が遅れている状況が続いている。東北地区の水産業界全体の震災からの復興を目的に、販路開拓・情報発信の拡大を図りながら、仕事に繋がる、繋げる展示商談会を 2017 年に引き続き開催した。

主 催 東北六県商工会議所連合会、(一社)大日本水産会、
全国水産加工業協同組合連合会、(公社)日本水産資源保護協会

日 時 平成 30 年 6 月 12 日 (火) 10 : 30～17 : 30
6 月 13 日 (水) 10 : 00～15 : 00

会 場 仙台国際センター展示棟

募集出展業者数 133 社 (被災地域沿岸商工会議所 (八戸、久慈、宮古、釜石、
大船渡、気仙沼、石巻、塩釜、仙台、相馬、原町、
いわき商工会議所))

実施内容 ①オープニングセレモニー 水山口産庁次長他 18 名でテープカット
②展示商談会 (一般展示ブース)
②国内外の有力バイヤー等を対象とした個別商談会
③地域・出展企業からのプレゼン PR
④セミナー・パネルディスカッション
⑤地域のパネル展示
⑥関係機関協賛ブース
⑦各種相談ブース
⑧事前指導セミナー
⑨フォローアップセミナー&指導相談会
⑩交流懇談会 復興庁吉野復興大臣他 350 名

来場者 5,600 名

商談数 625 件 (国内 582 商談 海外 43 商談)

当日判定結果

【582 商談 : 成立 92 件 (15.8%)、継続商談 413 件 (71.0%)、未成立 77 件 (13.2%)】

2ヶ月後判定

【582 商談：成立 98 件(16.8%)、継続商談 232 件(39.9%)、未成立 252 件(43.3%)】
海外（4ヶ国：インドネシア・マレーシア・シンガポール・米国）

【43 商談：成立 3 件(7.0%)、継続商談 38 件(88.4%)、未成立 2 件(4.6%)】

【水産商談会フォローアップ事業】

販路回復・開拓パネルディスカッション

～東日本大震災被災地域の水産加工品を海外に売り込め！～

1. 期 日 平成30年12月4日(火) 13:00～16:00

2. 場 所 宮城県仙台市：ホテルメトロポリタン仙台

3. 講 演 ①演題：「水産業復興に向けた現状と課題や今後の展望」について
講師：水産庁漁政部加工流通課 課長補佐 生駒 潔 氏
②演題：「三陸地域の水産加工業等振興に向けた取り組み」について
講師：経済産業省東北経済産業局 局長 相樂 希美 氏

4. パネルディスカッション

【パネリスト】

(株)電通ビジネス D&A 局グロース事業開発部ディレクター

金井 毅 氏

(株)ケングローバル代表取締役 岡部健太郎 氏

MATCHA インバウンド戦略部統括マネージャー シーソクラム カオ 氏

ピーアールウィン(株)代表取締役社長 二見 弘美 氏

(株)元気いしのまき代表取締役副社長 松本 俊彦 氏

【コーディネーター】

(有)永瀬事務所代表取締役社長 バイヤーズガイド・編集発行人

永瀬 正彦 氏

5. 主 催 復興水産加工業販路回復促進センター構成員 東北六県商工会議所連合会
他水産3団体（共催：三陸地域水産加工業等振興推進協議会）

6. 参 加 者 100 名

【水産商談会事前告知PR事業】

1) スーパーマーケットトレードショー2019

日 時 平成31年2月13日（水）～15日（金）

会 場 千葉県・幕張メッセ全館

出 展 者 2,134 社・団体、3,547 小間

内 容 ①展示商談会 ②セミナー ③各種ステージイベント

会場内にて、東北復興水産加工品展示商談会 2019 開催告知 PR
チラシ 500 枚を会場内で来場バイヤー等へ配布。

入 場 者 88,412 名

主管団体 東北六県商工会議所連合会

(12) 六県連・県連等との共催事業

1) ビジネスマッチ東北 2018

日 時	平成 29 年 11 月 9 日 (木) 10:00~17:00
会 場	夢メッセみやぎ展示棟他
出 展 者	東北六県下 企業・大学・支援機関等 497 企業・団体より 489 ブース
内 容	①展示商談会 ②個別商談会 ③セミナー ④企業支援相談コーナー
入 場 者	7,407 名

(13) 三陸地域水産加工業等振興推進協議会との連携事業

1) 第 1 回市場競争環境評価調査

(東北沿岸被災地域の基幹産業である水産加工業等の再生・競争力強化に向けた
競争環境整備に関する調査)

日 時	平成 30 年 9 月 18 日 (火) 14:30~17:30
会 場	東北経済産業局 5 階「5AB 会議室」
事 項	①調査趣旨 ②先行事例調査紹介 ③アンケート並びにヒアリング調査について

2) 第 2 回市場競争環境評価調査

(東北沿岸被災地域の基幹産業である水産加工業等の再生・競争力強化に向けた
競争環境整備に関する調査)

日 時	平成 30 年 12 月 3 日 (月) 14:00~17:30
会 場	東北経済産業局 5 階「5AB 会議室」
事 項	①調査中間報告 ②その他

3) 第 3 回市場競争環境評価調査

(東北沿岸被災地域の基幹産業である水産加工業等の再生・競争力強化に向けた
競争環境整備に関する調査)

日 時	平成 31 年 2 月 6 日 (水) 15:00~17:30
会 場	東北経済産業局 5 階「5AB 会議室」
事 項	①調査最終報告 ②その他

4) 第 4 回三陸地域水産加工業等振興推進協議会

日 時	平成 31 年 3 月 27 日 (水) 13:30~16:00
会 場	東北経済産業局 5 階「AB 会議室」
事 項	①各会員機関の取組 (30 年度活動報告・31 年度計画) ②情報提供

新 (14) 「消費地商談会」(被災地水産物流通利用セミナー等開催事業)

主 旨 被災地で水産物に関連した業(水産加工業、流通業等)を営む者又は

当該業に従事する者を対象に、放射性物質に係る被災地水産物の安全性等を内容とする講習会を実施し、その講習会の受講者が講師となって、消費地の流通関係者等に対して安全性等を情報発信することを目的に、被災地水産物の流通促進を図る実践的なセミナー並びに、B to Bの商談会又はB to Cの展示会を実施する。

主 催 東北六県商工会議所連合会、(一社)大日本水産会、
全国水産加工業協同組合連合会、(公社)日本水産資源保護協会

1) 大阪本場

日 時 平成 30 年 9 月 6 日 (木)・7 日 (金)
会 場 大阪市・大阪市卸売市場本場
出展業者数 33 社(青森・岩手・宮城・福島・茨城県商工会議所・商工会管内)
主管団体 (公社)日本水産資源保護協会

2) 横浜

日 時 平成 30 年 10 月 1 日 (月)・2 日 (火)
会 場 横浜市・横浜中央卸売市場
出展業者数 12 社(青森・岩手・宮城県、商工会議所・商工会管内)
主管団体 東北六県商工会議所連合会

3) 新潟

日 時 平成 30 年 10 月 2 日 (火)
会 場 新潟市・新潟中央卸売市場
出展業者数 13 社(青森・岩手・宮城・福島県、商工会議所・商工会管内)
主管団体 全国水産加工業協同組合連合会

4) 地銀フードセレクション (併催)

日 時 平成 30 年 10 月 22 日 (月)～24 日 (水)
会 場 東京都・東京ビックサイト
出展業者数 6 社(青森・岩手・宮城・福島県、商工会議所・商工会管内)
主管団体 全国水産加工業協同組合連合会

5) 築地

日 時 平成 30 年 10 月 24 日 (水)～26 日 (金)
会 場 東京都・築地魚河岸小田原橋
出展業者数 15 社(青森・岩手・宮城・福島県、商工会議所・商工会管内)
主管団体 全国水産加工業協同組合連合会

6) 大阪木津

日 時 平成 30 年 10 月 26 日 (金)～27 日 (土)
会 場 大阪市・木津地方卸売市場
出展業者数 11 社(青森・岩手・宮城・福島県、商工会議所・商工会管内)
主管団体 日本水産資源保護協会

7) 福岡

日 時 平成 31 年 2 月 6 日 (水) ～7 日 (木)
会 場 福岡市・福岡市中央卸売市場「海鮮市場棟」
出展業者数 13 社(青森・岩手・宮城、商工会議所・商工会管内)
主管団体 全国水産加工業協同組合連合会

8) インターナショナル・ジャパン・シーフードショー大阪 (併催)

日 時 平成 31 年 2 月 19 日 (火) ～20 日 (水)
会 場 大阪市・A T C ホール
出展業者数 13 社(青森・岩手・宮城・福島県、商工会議所・商工会管内)
主管団体 全国水産加工業協同組合連合会

(1 5) 販路回復・開拓支援事業企画委員会

1) 第 12 回企画委員会

日 時 平成 30 年 9 月 28 日 (金) 11 : 00 ～13 : 00
会 場 仙台商工会議所 3 階「特別会議室」
事 項 ①平成 30 年度上半期事業報告について
②今後の事業スケジュールについて
③意見交換
出席者数 10 名

2) 第 13 回企画委員会

日 時 平成 31 年 3 月 4 日 (月) 11:00～13 : 00
会 場 仙台商工会議所 3 階「特別会議室」
事 項 ①平成 30 年度下半期事業報告について
②平成 31 年度事業スケジュール(案)について
③意見交換
出席者数 12 名

新 (1 6) 他団体との連携事業 (伊達な商談会関連)

1) 伊達美味マーケット・日韓親善フェスティバル

日 時 平成 30 年 9 月 29 日 (土)・30 日 (日)
場 所 仙台市青葉区・サンモール一番町商店街振興組合
内 容 伊達な商談会で採用された商品等ングを商品について、消費者へのヒアリングを展示や試食等を通して実施し、商品の認知度向上と商品のブラッシュアップを図ることを目的に開催。
出展社数 3 社 (株)三陸オーシャン・・・ホヤ等
マルキ遠藤商店・・・ホヤ粕漬、ホヤ塩辛、海藻類等
いちご屋燦燦園・・・アイスジェラート等

2) みやぎ・東北食材試食商談会

主 催 (株)七十七銀行

日 時 平成 30 年 10 月 24 日 (水)

場 所 シンガポール・Pixy bar&cuisine

内 容 Food Japan の開催に合わせ、みやぎ・東北の食材を対象とした試食商談会を開催し、出展企業に対して、事前のマーケティング機会の提供を図り、幅広くみやぎ・東北の食材を現地飲食店関係者等への周知・PR等を目的に開催。

出展者数 9 社 (株)阿部善商店・・・おでん具材等

(株)シーフーズあかま・・・アカモク、藻塩

(有)サクラソイル・・・カキオリーブオイル漬

(株)鮮冷・・・ホヤ、ホタテ

(株)カネキ吉田商店・・・メカブ、蒸ウニ、蒸カキ

(株)カネダイ・・・ホッキ貝ひも、カニ味噌等

(有)蔵王プロヴァンスファーム・・・ヨーグルト

(株)小島洋酒店・・・日本酒

ヤマモト食品・・・ねぶた漬等

3. 小規模事業者経営改善資金（マル経融資）震災対応特枠の利子補給

市内小規模事業者の早期復旧と事業の再建を支援するため、小規模事業者経営改善資金（マル経融資）震災対応特枠を利用した小規模事業者に対して、仙台商工会議所およびみやぎ仙台商工会が、当該融資にかかる 3 年間分の利子を全額補給し、その費用を仙台市が補助する。当初、対象は平成 24 年 3 月 31 日までの融資実行分までだったが平成 31 年 3 月 31 日までの融資実行分に延長されている。

(1) 対 象 者 日本政策金融公庫の小規模事業者経営改善資金（マル経融資）のうち、震災対応特枠について震災直後の 3 月 12 日から平成 31 年 3 月 31 日までに融資を受けた市内事業者の方

(2) 補給内容 対象融資限度額 1,000 万円（震災対応特枠限度額）にかかる期間 3 年間分の利子相当額

(3) 補給方法 対象者が一旦支払った利子を、仙台商工会議所またはみやぎ仙台商工会が、年 1 回対象者に直接補給

(4) 推薦件数 全体：203 件 126,790 万円（平成 31 年 3 月 25 日現在）
（うち震災対応特枠：65 件 31,790 万円）

※過去実績

平成 22 年度 全体：208 件 77,830 万円

うち震災対応特枠：5 件 681.1 万円

平成 23 年度 全体：253 件 135,270 万円

うち震災対応特枠：214 件 95,675.4 万円

平成 24 年度 全体：226 件 103,550 万円

うち震災対応特枠：144 件 63,210 万円

平成 25 年度 全体：204 件 92,960 万円
 うち震災対応特枠：112 件 46,360 万円
 平成 26 年度 全体：230 件 118,420 万円
 うち震災対応特枠：97 件 41,080 万円
 平成 27 年度 全体：204 件 107,630 万円
 うち震災対応特枠：88 件 34,649 万円
 平成 28 年度 全体：202 件 115,820 万円
 うち震災対応特枠：94 件 35,180 万円
 平成 29 年度 全体：204 件 113,570 万円
 うち震災対応特枠：78 件 34,500 万円
 平成 30 年度 全体：203 件 126,790 万円
 うち震災対応特枠：65 件 31,790 万円

4. 東北絆まつりへの参加

復興の旗印として東北を一巡した東北六魂祭の後継イベント「東北絆まつり」が、昨年の仙台開催に続き、今年は盛岡で実施。震災からのさらなる復興に向けて歩む東北の姿を国内外に広くアピールした。

仙台七夕まつりとしては、メインステージ1基、盛岡市役所前2基、もりおか歴史文化館前4基、計7基の七夕笹飾りを掲出。パレードでは、せんだい・杜の都親善大使、伊達武将隊、すずめ踊りの踊り手など約170人が参加し、七夕おどりなどを披露した。

(1) 日 時：平成30年6月2日（土）10：00～19：00
 3日（日）10：00～17：00

(2) 場 所：岩手県盛岡市

（盛岡城跡公園多目的広場・もりおか歴史文化館前広場ほか）

(3) 内 容：1) 東北の祭りパレードの実施

2) 東北の祭りによるステージイベントの実施

3) 東北地域の物産展、観光PRブース、体験ブースの設置

(4) 参加団体：青森ねぶた祭、秋田竿燈まつり、盛岡さんさ踊り、山形花笠まつり、仙台七夕まつり、福島わらじまつり

(5) 主 催：東北絆まつり実行委員会

青森市/秋田市/盛岡市/山形市/仙台市/福島市/青森ねぶた祭実行委員会/

秋田市竿燈まつり実行委員会/盛岡さんさ踊り実行委員会/山形県花笠協議会/

仙台七夕まつり協賛会/福島わらじまつり実行委員会/青森商工会議所/

秋田商工会議所/盛岡商工会議所/山形商工会議所/仙台商工会議所/福島商工会議所

(6) 来場者：2日間合計30.3万人(前年の仙台開催は45万人)



仙台市PRステージでは、郡市長、鎌田会長、庄子実行委員長らが仙台七夕まつりの見どころをPRした。



盛岡市内に7基の七夕飾りを掲出。30度を超える気温の中で涼やかさを演出した。

5. 東北六市インバウンド連携事業「タイプロモーション」の実施

東北六魂祭や東北絆まつりで培った、東北六市、商工会議所、祭り団体等のネットワークを活用し、タイのバンコクで開催された「バンコク日本博 2018」において、六市連携による誘客プロモーションを実施。東北六市を代表する祭りの演舞や、祭衣装の試着体験・記念撮影ブースを設けるなど、東北六市一体となってタイからの誘客促進を図った。

<プロモーション活動の内容>

A. バンコク日本博 2018

- 日 程 8月31日（金）～9月2日（日）
会 場 サイアムパラゴン（タイ・バンコク市内）
来場者数 7万1千人（3日間延べ）
①東北ブース来場者 8000 人
②こけし絵付け体験者 133 人
③衣装着付け体験者 800 人
④ステージ来場者：2600 人（メイン 350 人×7 回、ミニ 150 人×2 回）

- 内 容：a. ステージパフォーマンス（東北六市PR）
b. 東北観光PRブース出展
祭衣装着付け体験・記念撮影、観光パンフレットの配布
秋田ミニ竿燈、ミニ七夕飾りの展示やこけしの絵付けなどの
体験型ワークショップを実施
c. 専用ブースでの観光PR（パンフレットの配布など）

参 加 者：ミスねぶた1名、青森ねぶた（祭囃子方）5名、あきた観光レディー
2名、盛岡さんさ踊り6名、山形花笠5名、仙台すずめ踊り6名、
ミスピーチ2名、土湯こけし工人2名ほか 計40人

B. ビジネスミーティング（東北説明会）

現地の訪日旅行取扱旅行会社に東北の楽しさや魅力を伝える説明会を実施。

- 日 程：8月31日（金）
会 場：サイアムパラゴン内ミーティングルーム
来場者：21社、50名



オープニングアクトとして6市全員でねぶたのお囃子に合わせて演舞し会場を盛り上げた。



祭衣装着付け体験・写真撮影ブースでは、浴衣や法被で記念撮影を楽しむ人で行列が。写真を SNS にアップしていただくよう依頼し、ハルティを贈呈。

6. 2018 Japan peace festival in 青山まつり（略称：JPF）への参加

東京五輪の選任代理店の電通が中心となり、新国立競技場の竣工を1年後に控えた明治神宮外苑で開催されるイベント。日本の魅力、価値を再発見し、未来志向で発信することを目的に、東北絆まつりと青山まつりが連携。パレードとステージPRを行った（各市総勢40人程度が参加）。

- ①開催日時 2018年11月11日（日）10:00～17:00
※パレード出発式 12:00／パレード 12:30～14:00
- ②開催場所 東京都港区青山 明治神宮外苑周辺
 - ・パレードコース
青山通り（国連大学前―表参道―外苑前）／神宮外苑いちょう並木
 - ・イベント会場 神宮外苑にこにこパーク（各市PRステージ）
- ③来場者数 90,700人（主催者発表）
- ④主 催 peace festival 実行委員会、青山まつり実行委員会
- ⑤協 力 東北絆まつり実行委員会、青山3丁目商店会 等



7. 企業合同物産展「東京JAPAN市東北・九州復興編」への参加

東北・九州の震災復興支援、オリパラムーブメントの創出を目的に経済団体が大手町周辺で実施する物産展。各物販会場で祭り演舞も披露した。（秋田、福島を除く4市総勢50人程度が参加）。

- ①開催日時
2018年11月15日（木）、16日（金）11:00～19:00
15日（木）は12:30より OOTEMORI でオープニングイベントを実施
- ②開催場所
三井住友銀行東館ライジングスクエア、東京海上日動火災保険
読売新聞東京本社、JXTG ホールディングス、みずほフィナンシャルグループ
OOTEMORI 地下2階（大手町駅直結の商業施設）、三菱地所本社
※斜体文字3か所（三井住友、読売新聞、OOTEMORI）にて東北絆まつり（4市）の演舞を披露（読売新聞は15日のみ）。
- ③主な実施内容
 - 1、東北・九州の物産展
 - 2、経済界協議会の活動紹介
 - 3、東北の祭りパフォーマンス
 - 4、東京2020公式ライセンス商品販売

④共催

オリンピック・パラリンピック等経済界協議会、東北絆まつり実行委員会 他



8. 東北六県商工会議所連合会「台湾ミッション」の実施

東北におけるインバウンド拡大に向けて、これまで韓国や台湾へのミッションを実施してきた。台湾においては、民営化した仙台空港ではLCCを含む航空3社による台北便のトリプルトラック化が実現したほか、青森・花巻・秋田・山形・福島各空港でのチャーター便も順調に運航されていることから、台湾と東北地方の双方向交流の更なる拡大を図るため、3回目となる台湾ミッションを実施した。

本ミッションでは、東北観光推進機構と連携し、12月14日～16日に台北市で開催された

「日本東北遊楽日 2018 だいすき とうほく」に参加したほか、台湾の経済団体関係者との交流・懇談を通じて、両地域の観光・ビジネス両面での活性化に向けた意見交換を実施した。

また、仙台市および山形市において、経済や観光、文化等の分野での交流促進協定の締結関係にある台南市の現地視察を通して、同市について理解を深めた。

(1) 日 程 平成30年12月13日(木)～16日(日)

(2) 参加者 東北六県商工会議所連合会会長・

宮城県商工会議所連合会会長・仙台商工会議所会頭	鎌田 宏
青森県商工会議所連合会会長・青森商工会議所会頭	若井 敬一郎
秋田県商工会議所連合会会長・秋田商工会議所会頭	三浦 廣巳
福島県商工会議所連合会会長・福島商工会議所会頭	渡邊 博美
山形県商工会議所連合会副会長・新庄商工会議所会頭	井上 洋一郎
岩手県商工会議所連合会副会長・盛岡商工会議所副会頭	齋藤 雅博
	他 計15名

(3) 内 容 ①日本東北遊楽日 2018 だいすき とうほく(第5回)への参加

②三三企業交流会(顧問 鄭 世松氏)並びに

台北市日本工商会(理事長 大橋 悟氏(台湾三井物産 社長))との懇談会

③産業視察:新竹サイエンスパーク

④台南市視察:林百貨店ほか

9. 宮城県商工会議所連合会 福島応援企画「福島応援ギフトセット」

宮城県商工会議所連合会では、震災による東京電力福島第一原子力発電所の事故から未だ震災前の生活を取り戻すことのできない方々が多くいる状況が続く福島の再生支援を目的に、相馬商工会議所と連携し「福島応援ギフトセット（販売価格@3,000円2種類／@5,000円1種類の3種類）」を製作。福島の銘産品の購入を通じて再生支援に努めた（本事業は、平成27年から原町と相馬で交互に実施）。

なお、仙台商工会議所では議員事業所等に案内、約100セットをお買上げいただいた。

（宮城県内6商工会議所合計202セット）

10. 東日本大震災沿岸部被災地区商工会議所連絡会の開催

東日本大震災において多大な被害を被った沿岸部の商工会議所等が、相互の情報交換等を通じて、今後の各地域の復興への取り組みや地域づくりの促進を図り、災害からの復旧・復興に係る共通の問題・課題について検討し、連携して要望活動等を行うことにより、その改善、解決を図っていくことを目的に平成23年7月に設立した。

・代 表：原町商工会議所会頭 高橋 隆助

・参 加：15商工会議所（青森、岩手、宮城、福島、茨城、千葉各県内商工会議所）、
6連合会（青森、岩手、宮城、福島、茨城、千葉各県連）

（1）「日本商工会議所三村会頭と東日本大震災沿岸部被災地区商工会議所連絡会との懇談会」

日 時 平成31年1月28日（月）13：00～15：00

場 所 東京商工会議所ホール&カンファレンスルーム5階

内 容 連絡会に所属する青森・岩手・宮城・福島・茨城・千葉の各県代表および
各地会頭より、日商三村会頭に対し、各地の復興状況及び要望を実施。

※終了後、東北六県商工会議所連合会復興要望を実施

11. 日商・全国515商工会議所との連携力強化と情報発信

日商・全国515商工会議所に向け、復興に向けた継続支援や、これまでの支援に対する御礼などについて継続的にメッセージを発信。3月20日の日本商工会議所第129回通常会員総会では、鎌田会頭が東北六県連会長として、全国の会頭ら約950人に対して現状報告と継続支援を訴えた。

12. 各地からの視察・会議等の受入

東北各地で受け入れた視察・会議等の開催を支援しながら、安全・安心な東北・宮城を、積極的にアピールした。

（1）日本商工会議所役職員による被災地訪問

a. 平成30年11月8日（木）～9日（金）

場 所 宮古商工会議所

出 席 者 日本商工会議所 理事・事務局長 青山 伸悦 氏 他

b. 平成30年11月19日（月）

場 所 いわき商工会議所

出 席 者 日本商工会議所 常務理事 久貝 卓 氏 他

c. 平成 30 年 12 月 4 日（火）

場 所 釜石商工会議所

出 席 者 日本商工会議所 理事・事務局長 青山 伸悦 氏 他

d. 平成 30 年 12 月 7 日（金）

場 所 石巻・塩釜商工会議所

出 席 者 日本商工会議所 理事・事務局長 青山 伸悦 氏 他

e. 平成 30 年 12 月 10 日（月）～11 日（火）

場 所 大船渡・気仙沼商工会議所

出 席 者 日本商工会議所 専務理事 石田 徹 氏 他

f. 平成 30 年 12 月 10 日（月）～11 日（火）

場 所 相馬・原町商工会議所

出 席 者 日本商工会議所 理事・事務局長 青山 伸悦 氏 他

（2）豊川商工会議所（愛知県）視察受け入れ

日 時 平成 30 年 12 月 4 日（火）

場 所 仙台商工会議所

出 席 者 豊川商工会議所 産業基盤強化委員会

委員長 河合 和寛（中央輸送㈱）氏 他 計 6 名

13. 復興庁 宮城復興局への職員出向

平成 24 年 2 月に復興庁が発足し、岩手・宮城・福島 の 3 県に復興局が設置された事に伴い、当所より宮城復興局に 2 代目となる職員 1 名を出向している。

<御参考:仙台空港および仙台塩釜港の復興状況>

空港関係(定期便のみ)

- 24年 5月21日 仙台－ソウル線デیلیー運行開始(アジアナ航空)
(25年9月～28年6月27日まで週4便に減便)
7月30日 仙台－長春線定期便運行再開(中国南方航空)(28年4月現在運休)
- 25年 4月12日 仙台－大阪(関空)線 新規就航(ピーチアビエーション)
4月20日 仙台－札幌線、仙台－福岡線 新規就航(スカイマーク)(28年4月現在運休)
6月21日 仙台－札幌線日5往復(1往復増便)(エアドゥ)
- 25年 6月26日 仙台－札幌(経由)－ホノルル線(週3便) 新規就航(ハワイアン航空)(27年9月まで)
9月 1日 仙台－大阪(関空)線日3往復化(1往復増便)(ピーチアビエーション)
12月4日 仙台－バンコク線定期便運航開始(週3往復)(タイ国際航空)(26年3月まで)
- 26年 3月30日 仙台－上海・北京線定期便運航再開(週2往復)(中国国際航空)
4月 1日 仙台－神戸線新規就航(日2往復)(スカイマーク)(27年10月24日まで)
11月 8日 仙台－台北線週4便化(2便増便)(エバー航空)(28年4月現在週2便)
- 28年 6月28日 仙台－ソウル線デیلیー運行開始(アジアナ航空)
28年 6月29日 仙台－台北線新規就航(週4往復)(タイガーエア台湾)
7月 1日 仙台空港完全民営化開始
10月 6日 仙台－台北線新規就航(週2往復)(復興航空)(28年11月21日まで)
10月12日 仙台－台北線週4便化(2便増便)(エバー航空)
※仙台－台北線3社によるデیلیー運航が実現(週10便化)(28年11月21日まで)
11月22日 仙台－台北線週8便へ(復興航空解散のため)
- 29年 3月26日 仙台－ソウル線週5便化(2便減便)(アジアナ航空)
5月17日 仙台－ソウル線デیلیー化再開(アジアナ航空)
7月 1日 仙台－神戸線再開(日2往復)(スカイマーク)
9月24日 仙台－札幌線新規就航(日2往復)(ピーチアビエーション)
- 29年 9月25日 仙台－台北線新規就航(週4往復)(ピーチアビエーション)
- 30年 4月20日 仙台－出雲線新規就航(日1往復)(フジドリームエアラインズ)
10月28日 仙台空港旅客搭乗施設ピア棟供用開始
仙台－台北線週5便化(3便増便)(タイガーエア台湾)
※仙台－台北線が3社により週13便運航
- 以下予定
- 2019年4月25日 仙台－台北線デیلیー運航(ピーチアビエーション)
7月16日 仙台－台北線デیلیー運航(エバー航空)
※仙台－台北線が3社により週19便運航

■国内定期便 11路線(毎日運航:56往復/日)

札幌、成田、小松、名古屋(中部)、伊丹、関西、神戸、出雲、広島、福岡、沖縄(那覇)

■国際定期便 3路線(21往復/週)

ソウル(毎日7往復)、上海/北京(週2往復)、台北(週12往復)

※運休状況

24年10月 5日～仙台－長春線運休(中国南方航空)

10月28日～仙台－大連・北京線運休(中国国際航空)

※10月18日から予定されていた仙台－上海線(中国東方航空)新規就航見合わせ

27年10月 1日～仙台－ホノルル線(ハワイアン航空)運航中止

※7月18日から予定されていた仙台－上海・北京線(中国国際航空)増便見合わせ

28年11月22日～仙台－台北線(復興航空)運航停止 ※同社解散のため

30年4月2日～ 仙台－グアム線(ユナイテッド航空)運休

港湾関係

平成30年1月～12月の仙台塩釜港におけるコンテナ貨物取扱量は約 278,000TEU と、4年連続で過去最高の取扱量を更新。

26年 4月16日 外貿定期コンテナ航路増便(仙台～釜山～釜山新港)

26年 5月22日 外貿定期コンテナ航路増便(仙台～小名浜～釜山～釜山新港)

27年 6月 8日 外貿定期コンテナ定期航路(北米西岸航路)新規開設

(仙台～タコマ、バンクーバー等)

27年10月26日 外貿定期コンテナ航路(韓国航路)新規開設(仙台等～釜山、釜山新港)

27年11月 7日 外貿定期コンテナ航路(ロシア極東航路)新規開設

(仙台～横浜・名古屋等～ボストン・ヌイ・ウラジオストック)

28年 4月19日 外貿定期コンテナ航路(韓国航路)新規開設 (仙台～釜山)

30年12月 4日 外貿定期コンテナ航路(中国航路)新規開設

(仙台～連雲・青島～東京・横浜～上海・太倉～東京・川崎・横浜)